

報道関係者 各位

キャッシュレス決済端末の製造を国内工場に集約、 2025年度から岩崎通信機で量産開始 ～サプライチェーン改善で生産効率の向上と競争力を強化～

株式会社フライトソリューションズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下当社）は、海外と国内の2拠点で分担して製造してきた決済装置「Incredist Trinity（インクレディスト・トリニティ）」を2025年度から岩崎通信機株式会社（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：木村彰吾、以下岩崎通信機）に集約し、量産を開始することをお知らせします。



【岩崎通信機 福島事業所】

コロナ禍以降、著しい人流の回復を見せるインバウンド需要の拡大は、国内におけるキャッシュレス化への移行を進める要因の一つとなっています。特に非接触型のタッチ決済は国内外で急速に普及しており、今後さらなる市場拡大が見込まれています。当社は、Incredist Trinity が銀聯カードをはじめとする各種タッチ決済や、本国通貨決済サービスのDCCに対応する決済端末として、高まりを見せるインバウンド需要に応える重要な商材と位置づけており、さらに大手カード会社様が本製品を販売推奨決済端末として取り扱いを開始することから、生産増強のため量産体制の強化を検討してきました。



incredist **TRINITY**

Incredist Trinity は、上部に搭載する「Incredist Premium *1（インクレディスト・プレミアム）」と、LTE 通信や内蔵バッテリーを搭載したコンピューターユニットとなる下部の機器を組み合わせた構造です。現行品の上部機器は海外で製造し、下部機器を製造している国内工場に運んでこれらの接続を行っていましたが、Incredist Premium の最新機となる「Incredist Premium III（インクレディスト・プレミアム・スリー）」の岩崎通信機*2での国内製造開始（参照リリース：[シリーズ累計 20 万台突破、マルチ決済装置の新モデル「Incredist Premium III」誕生](#)）に伴い、Incredist Trinity の製造も同社に集約して効率化を図ります。このサプライチェーンの改善により物流コストの削減や工程管理の効率化、検品の厳格化による高品質の維持、市場への安定供給を実現します。



Incredist Premium III はすでに複数回のテスト量産を実施しており、2025 年春から本格量産を開始する見込みです。この本格量産が立ち上がり次第、次のステップとして Incredist Trinity の量産も開始してまいります。また、部品の調達に関しては引き続き大手電子部品商社である加賀電子株式会社と提携し、国内での調達困難な部品の確保に取り組めます。

今後も当社は、自社製品の決済装置の開発および安定供給に努め、加速する国内のキャッシュレス決済の普及拡大に貢献してまいります。

*1：Incredist Premiumは現在オリジナルとIncredist Premium II（インクレディスト・プレミアム・ツー）を展開しており、現行品のIncredist TrinityにはIncredist Premium IIを搭載しています。

*2：2024年4月3日のプレスリリース発表時は岩崎通信機の100%子会社である岩通マニファクチャリング株式会社で製造と記載していますが、同社は2024年10月1日付で岩崎通信機と合併したため、今後の製造は岩崎通信機が担当します。

■フライトソリューションズについて：<https://www.flight.co.jp>

フライトソリューションズは、2010年9月に日本で初めてiPhoneでのクレジットカード決済ソリューションを市場投入した電子決済ビジネスのリーディングカンパニーです。2013年に自社決済端末「Incredist（インクレディスト）」シリーズを販売、2021年には国内初となるAndroid端末でタッチ決済を実現する「Tapion（タピオン）」の提供を開始しました。独自技術によるスマートフォンやタブレットによる決済サービスを軸に、製品の開発・販売・サポート・システムの受託開発等、さまざまな領域でデジタル情報化社会に貢献しています。

Incredist Trinity 公式サイト：<https://www.flight.co.jp/trinity>

以上

◆ 本件に関するお問い合わせ ◆

株式会社フライトソリューションズ

担当： 松本 隆男 / 金（こん） 浩樹

電話： 03-3440-6100

FAX： 03-5791-2241

e-mail：info@flight.co.jp